

Press Release



<<報道資料>>

2012年12月26日

日本コンピュウェア株式会社

コンピュウェアとWipro、最高品質の パフォーマンスエンジニアリングプラクティスを確立

Wipro が Compuware dynaTrace を選定

※当資料は、コンピュウェア コーポレーションが米国時間 2012 年 12 月 11 日に発表した報道資料の抄訳です。

米国ミシガン州デトロイト - 2012 年 12 月 11 日発表 - コンピュウェア コーポレーション (NASDAQ: CPWR) は、本日、Wipro 社 (NYSE:WIT) のグローバル IT、コンサルティング、アウトソーシング業務を担う Wipro Technologies が、[Wipro](#) が利用するシステムの [パフォーマンステスト](#) の一環として、コンピュウェアの [アプリケーションパフォーマンス管理](#) ソリューションを選定したことを発表しました。Wipro Technologies が取り組んでいる「ソフトウェアパフォーマンスエンジニアリング」とは、ソフトウェア開発のライフサイクルにおいて非常に重要な技術で、機能以外の要件を効率的にテストし本番移行前に SLA(サービスレベルアグリーメント) 遵守を確保する上で必要となるプロセス、リソース、テクノロジーを明確にするために用いられます。

急成長するパフォーマンスエンジニアリング分野に投資を行っている Wipro は、[Compuware APM](#) の [dynaTrace](#) を選定したことにより、パフォーマンスに関する自社のノウハウを APM ソリューションと組み合わせられるようになります。Wipro の顧客は、システムの導入フェーズから本番稼働にいたるまで、[パフォーマンステスティング](#) と Compuware dynaTrace を組み合わせて、一貫してアプリケーションパフォーマンス管理を行えるようになります。

今日、ソフトウェアのライフサイクル全体におけるパフォーマンスエンジニアリングの必要性が高まっています。Compuware dynaTrace の活用により、Wipro は、プロジェクトの信頼性を高め、より迅速なカットオーバーを実現することで、短期間での新機能リリースや品質向上といった顧客の要求を満たすことが可能となります。

Wipro のパフォーマンスエンジニアリングは米国 Fortune 500 の多くの企業で採用されており、ヨーロッパやアジア太平洋地域でも広がりを見せています。

Wipro Technologies のテスト担当副社長である Arun Kumar Singh 氏は次のように述べています。

「Wipro は業界最高のソリューションに基づいて、フルラインナップのテストアーキテクチャを構築しています。これにコンピュウェアの [APM](#) テクノロジーを加えることにより、アプリケーション導入プロジェクトの信頼性を高め、納期や品質をいっそう向上させることができます。」

アプリケーションインフラはいっそう複雑さを増しており、開発、テスト、パフォーマンス改善プロジェクトを、専門知識やスキルを有するベンダーにアウトソースする企業が増えています。Wipro とコンピュウェアの提携は、このようなトレンドを先取りするものであり、導入フェーズから本番稼働にいたるサイクルをカバーする、包括的なソフトウェア & サービスソリューションの提供を実現します。

コンピュウェア APM ビジネスユニット戦略ビジネス開発担当副社長である Blair Drenner は次のように述べています。

「さらに高品質なイノベーションをより迅速に市場に導入することが、企業にとって競合優位性を確保する上で重要な課題となっています。Wipro の擁するパフォーマンス管理のエキスパートと、コンピュウェアの次世代 APM ソリューションが融合することにより、アプリケーション開発やパフォーマンス改善プロジェクトにより確実なものとなり、ユーザーに対して安心感がもたらされるでしょう。」

Compuware APMは、Web、非Web、モバイル、ストリーミング、クラウドアプリケーションといった様々なアプリケーションのパフォーマンス最適化を実現する業界屈指のソリューションです。エンドユーザー体感に基づき、ユーザーが利用するブラウザから、クラウドを通じてデータセンターにいたる、アプリケーションデリバリーチェーン全体の統一ビューを提供します。

コンピュウェアは、全世界で4,000以上の顧客企業が存在し、[Gartner『Magic Quadrant for Application Performance Monitoring \(APM\)』](#)において、「リーダー」に位置づけられています。詳しい報告書はこちらから参照できます：<http://bit.ly/q5jKi7>（英文のみ）

コンピュウェアは、Twitter、Youtube、Facebook などからも情報を配信しています。

- ・<http://twitter.com/compuware>（米国本社アカウント：英語）
- ・http://twitter.com/compuware_japan（日本コンピュウェアアカウント：日本語）
- ・<http://www.youtube.com/user/Compuware>（米国本社アカウント：英語）
- ・<http://www.facebook.com/Compuware>（米国本社アカウント：英語）
- ・<http://outageanalyzer.com/>（Outage Analyzer：英語）
- ・<http://www.cloudsleuth.net/>（CloudSleuth：英語）

■ コンピュウェアコーポレーションについて

コンピュウェアは、'The Technology Performance Company'として、IT が問題なく稼働し、ビジネスに貢献するための、ソフトウェア、エキスパート、ベストプラクティスを提供します。コンピュウェアのソリューションは、全世界のリーディングカンパニーが IT を最大限活用できるように支援しています。これらのリーディングカンパニーには、Fortune 500 上位 50 社のうち 46 社や、米国の Web サイト企業上位 20 社のうち 12 社が含まれています。

- ・米コンピュウェアコーポレーション <http://www.compuware.com>（英文）
- ・日本コンピュウェア株式会社 <http://compuware.co.jp/>

■ お問い合わせ先

- ・報道関係の方

日本コンピュウェア株式会社広報事務局（株式会社ジャパン・カウンセラーズ内）

TEL: 03-3291-0118、Email: compuware@jc-inc.co.jp

- ・Compuware APM ソリューションをご検討の方

日本コンピュウェア株式会社営業部代表

TEL: 03-5473-4531、Email: marketingjapan@compuware.com

※記載されているすべての製品名および会社名は各所有者の商標です。